

2017年3月期第2四半期業績資料

ヤマハ株式会社

2016年11月7日

	前第2四半期実績 (15/4~15/9)	当第2四半期実績 (16/4~16/9)	前期実績	当期予想	前当期予想 (16/8/2発表)
	16年3月期	17年3月期	16年3月期	17年3月期	17年3月期
売上高	2,175億円	1,992億円	4,355億円	4,020億円	4,110億円
国内売上高	731億円 (33.6%)	676億円 (33.9%)	1,450億円 (33.3%)	1,396億円 (34.7%)	1,402億円 (34.1%)
海外売上高	1,443億円 (66.4%)	1,316億円 (66.1%)	2,905億円 (66.7%)	2,624億円 (65.3%)	2,708億円 (65.9%)
営業利益	212億円 (9.8%)	246億円 (12.4%)	407億円 (9.3%)	420億円 (10.4%)	420億円 (10.2%)
経常利益	222億円 (10.2%)	245億円 (12.3%)	409億円 (9.4%)	420億円 (10.4%)	420億円 (10.2%)
当期利益 ^(*1)	174億円 (8.0%)	272億円 (13.7%)	326億円 (7.5%)	410億円 (10.2%)	455億円 (11.1%)
為替レート(決済レート) ^(*2)	122円/US\$ 134円/EUR	107円/US\$ 123円/EUR	121円/US\$ 134円/EUR	104円/US\$ ^(*8) 118円/EUR	106円/US\$ 120円/EUR
ROE ^(*3)	10.2%	17.7%	10.1%	13.3%	14.9%
ROA ^(*4)	6.6%	11.5%	6.5%	8.8%	9.8%
1株当たり利益	89.9円	145.1円	168.9円	218.7円	242.6円
設備投資 (減価償却費)	48億円 (61億円)	63億円 (54億円)	112億円 (127億円)	196億円 (113億円)	207億円 (117億円)
研究開発費	122億円	119億円	248億円	253億円	256億円
(キャッシュフロー)					
営業活動	82億円	53億円	424億円	430億円	430億円
投資活動	▲59億円	▲63億円	6億円	▲200億円	▲210億円
フリーキャッシュフロー	23億円	▲10億円	430億円	230億円	220億円
期末在庫高	993億円	945億円	919億円	848億円	863億円
(要員数)					
国内	6,480人	6,149人	6,149人	6,100人	6,200人
海外	13,822人	14,384人	14,199人	14,600人	14,600人
正社員計 ^(*5) (連結範囲変動による増減)	20,302人 (23人)	20,533人 (▲124人)	20,348人 (▲102人)	20,700人 (-人)	20,800人 (-人)
正社員外要員(期中平均)	8,227人	8,087人	7,990人	7,700人	7,800人
(事業別売上高)					
楽器 ^(*6)	1,424億円 (65.5%)	1,285億円 (64.5%)	2,774億円 (63.7%)	2,540億円 (63.2%)	2,580億円 (62.8%)
音響機器 ^(*6)	553億円 (25.4%)	530億円 (26.6%)	1,209億円 (27.8%)	1,130億円 (28.1%)	1,160億円 (28.2%)
その他 ^(*7)	198億円 (9.1%)	177億円 (8.9%)	372億円 (8.5%)	350億円 (8.7%)	370億円 (9.0%)
(事業別営業利益)					
楽器 ^(*6)	168億円	188億円	317億円	325億円	325億円
音響機器 ^(*6)	35億円	48億円	85億円	90億円	90億円
その他 ^(*7)	10億円	10億円	4億円	5億円	5億円

(単独の状況)

売上高	1,230億円	1,187億円	2,328億円
営業利益	88億円 (7.2%)	107億円 (9.0%)	152億円 (6.5%)
経常利益	204億円 (16.6%)	185億円 (15.6%)	271億円 (11.7%)
当期利益	189億円 (15.4%)	234億円 (9.7%)	202億円 (8.7%)

*1 当期利益=親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

*2, 8 為替レートは、利益に影響を及ぼすヤマハの輸出入決済レートを記載しています。下期為替レート US\$=100円、EUR=110円

*3, 4 ROE・ROAは年換算値

*5 要員数=期末社員在籍数

*6 2017年3月期より楽器セグメントから音響機器セグメントに防音事業を移管したことに伴い、2016年3月期の実績も組み替えて表示しています。

*7 2017年3月期より電子部品セグメントを廃止し、その他の事業に合算し表示しています。2016年3月期の実績も合算し表示しています。

連結業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の連結業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。